

永小だより

TEL 48-2811

FAX 48-2816

～ 学校教育目標「認め合い 高め合い 未来を拓く」～

「すき」を見つけ「とくい」を伸ばす学校づくり

校長 北島裕二

4月8日（水）に、令和8年度の入学式を挙行いたしました。新1年生の保護者の皆様、改めましてお子さまのご入学おめでとうございます。新入生67名と新しい教職員を迎え、全校児童495名25学級で今年度をスタートいたしました。今後とも子どもたちの健やかな成長のために、ご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。



前日の4月7日（火）には、始業式を行いました。子どもたちには、新年度のスタートに当たって、次のようなことを子どもたちに伝えました。

1つ目

- ・クラス替え、新しい担任で、今、不安・心配という気持ちの人は、少し見方を変えて、楽しそうなことを探し、「どきどき」を「わくわく」にかえて、これからの生活を楽しみにしましょう。

2つ目

- ・みなさん一人一人は、おうち、地域の「宝物」です。それにふさわしく、より輝かせましょう。
- ・今、となりの人も同じで「宝物」です。それにふさわしく、丁寧な言葉をかけましょう。
- ・先生方・職員も、もちろん「宝物」です。忘れないでくださいね。

自分も仲間も大事な存在だと改めて認識し、お互いに尊重しながら高め合っていくことを願っております。今年度初めて体育館に集い、校長の話を聞き、子どもたちはどう感じたでしょうか。子ども一人一人が安心して学び、自分のよさを伸ばせる学校づくりを推進してまいります。

<学校の教育目標>

- 認め合い 高め合い 未来を拓く
- 目指す子ども像

(知)	深く学び合い	表現する子
(徳)	思いやりをもち	支え合う子
(体)	心と体を鍛え	やりぬく子
- 合言葉 風の子のように きらきら いきいき



<令和8年度の重点目標>

「 になりたい自分 あたらしい自分 伸びる永山っ子 」
 ～ 「すき」を見つけ「とくい」を伸ばす学校づくり ～

- ① 主体的な学びを支えるカリキュラム・デザインの推進
- ② 「できた」を可視化し、自己肯定感を育む態度の育成
- ③ 教育DXの活用による授業改革・働き方改革の推進
- ④ 子ども笑顔と命を守る、家庭・地域との連携強化

☆お願いとお知らせ☆

○雪解けが進み、放課後の屋外での生活時間が増える時期です。交通事故に遭わないように、ご家庭でも繰り返し注意喚起をお願いいたします。

○新学期は疲れやすい時期です。お子さんの体調には、いつも以上にご配慮ください。

○4月の予定については、7日（1年生の保護者は8日）に配付した「令和8年度永山小のこよみ」でご確認ください。

スマホを新しくしたら「マチコミメール」の確認を!!

本校では、ご家庭への緊急時等の連絡手段として「マチコミメール」を採用しています。おかげさまで、すべての保護者の皆さんに登録していただき、効率よく緊急連絡をすることができています。ありがとうございます。

「登録を消してしまったがどうしたらよいか」「機種交換したら届かなくなったが、どうすべきか」などの質問を受けることがあります。そのようなときは、設定をし直すことが一つの方法になります。再設定に必要な「手順書」と「学年ごとの登録番号」をお渡ししますので、遠慮なく担任までお知らせください。